2026年11月９日

各　　位

会 社 名　日本リーテック株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 久保　公人
（コード番号 1938　東証プライム）
問合せ先 取締役専務執行役員企画部長 澤村　正彰
（TEL.　03-6880-2710）

# 中期経営計画の経営数値目標修正に関するお知らせ

当社は、2026年11月９日開催の取締役会におきまして、最近の動向を踏まえ、中期経営計画2027（2026年３月期～2028年３月期）における、最終年度の経営数値目標を修正することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．修正の内容　（単位：百万円）

| | 当初計画<br>（2025年５月12日公表） | 前回修正計画<br>（2026年５月12日公表） | 今回修正計画 |
|---|---|---|---|
| 連結売上高 | 77,500 | 77,500 | 81,000 |
| 連結営業利益 | 6,500 | 7,750 | 8,400 |
| ROE | 8.0% | 9.0% | 10.0% |

２．修正の理由

現在、建設業界は、国土強靭化や老朽インフラの更新、GX・DX関連投資など、官民ともに建設投資が一段と加速しております。こうした旺盛な事業環境のなか、当社グループにおきましては、各事業部門での大型案件獲得も含め、受注が堅調に推移しており、手持ち工事高は極めて高い水準を維持しております。また、施工力を見据えた採算性重視の受注を徹底するとともに、適正な工期設定や価格転嫁を一層進めております。さらに、慢性的な担い手不足に対し、デジタル化の推進や柔軟な要員操配を加速させたことで現場稼働効率が一段と高まり、建設コストの上昇を吸収する収益基盤の構築が進んでおります。

このような状況から、足元の業績は好調を維持しており、本日、2027年３月期の業績予想につきまして修正の公表を行いました。また、2028年３月期の業績につきましても堅調な推移が見込まれることから、中期経営計画最終年度である2028年３月期の連結売上高、連結営業利益及びROEにつきまして、経営数値目標を修正することといたしました。

なお、中期経営計画に掲げております基本方針や経営戦略等に変更はございません。引き続き持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる可能性があります。

以　上